第１学年　　　　　　道　徳　学　習　指　導　案

１　主　　　題　　主として自分自身に関すること（Ａ-１自主、自律、自由と責任）

２　資　料　名　　人であふれた駐車場　　（出典　「明るい人生」　愛知県教育振興会）

３　主題について

（1）主題設定の理由

　　　学級には様々な係や委員会がある。学級をよりよいものにするために、生徒それぞれが自主的に考え、判断し、責任をもって行動することが望ましいが、実際にはいい加減に取り組んだり、楽な方向へ逃げたりする生徒も少なくない。この現状は、責任の自覚が伴わない利己的な考えから生じるものであると考えた。自分の行為が他人に与える影響について考えながら、自分や社会に対して、責任をもって、誠実な行動をとることの大切さを押さえたい。

（2）主題との関連

私たちの道徳

１　自分を見つめ伸ばして

　　(3)自分で考え実行し責任をもつ

〈１年生〉「人であふれた駐車場」

〈２年生〉「一人じゃないよ」

〈３年生〉「裏庭での出来事」

４　本時の学習のねらい

ア　自己の役割と責任を自覚し、誠実に係活動に取り組もうとする気持ちを高める。

イ　級友の意見を聴くことで、個々の役割に対する思いを知ることができる。

５　一人一人に「響き合い高め合う学び」を与えるポイント

|  |
| --- |
| 響き合い高め合う場面  ○　「管理人のおじさん」の仕事に対する姿勢について話し合う場面。  　ポイントとなる手だて  ○　物語の内容から、「管理人のおじさん」の働きぶり・人柄を考え、また、生徒の経験についても言及しながら、自分以外の意見を聞くことで、様々な視点から考える。 |

６　本時の学習過程（次ページ）

７　本時の観点別評価規準と評価方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評　価　の　観　点 | 評　価　規　準 | 評　価　方　法 |
| 道徳的心情 | 自己の役割と責任を自覚し、誠実に取り組もうとする気持ちを高めることができる。 | ワークシート |
| 道徳的実践意欲と態度 | 授業を通して、これまでの取り組み姿勢を見直し、誠実に取り組もうとすることができる。 | 観察・  ワークシート |

８　板書計画

◎次の事柄は「責任を果たす…

○頼まれた仕事を行うこと。

…

○生徒会の一員として、あいさ…

…

…

人であふれた駐車場

自己の役割とその責任について…

◎どうして管理人のおじ…

*a*　仕事に責任を感じなが…

*b*　自分ができる精一杯の…

…

…

（配付物）

（テレビ）

※マグネット資料

○管理人のおじさんの働…

*A*　とても六十歳を過ぎて…

*B*　シャキシャキした行動…

*C*　親切でお客さん思い。

…

（ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ）

（窓・ｶｰﾃﾝ）

本時の学習過程　◎中心発問　●基本発問　○予想される反応

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 段階 | 学習活動（主な発問や予想される反応） | 形態 | 指導上の留意点・支援など |
| 導  入  (５分) | １　道徳の授業の心構えを確認する。  ２　様々な写真を提示し、最近における学級での係活動について振り返る。  ●　最近の係活動を振り返って、自己評価をしてみましょう。  ○　最近○○くんに任せてばかりだから、取組具合は１だ。  ○　朝登校したら、すぐにやっているから、私は大丈夫。 | 全体  全体  ↓  個 | ・道徳の授業の雰囲気づくりをする。  ・係活動がうまく機能していない様子を撮影した写真を提示する。  ・学級での係だけでなく、委員会活動や部活動での役割についても振り返るよう指示する。 |
| 展  開  の  前  段  (25分) | ３　教師の語りを聞き、発問に対して意見を発表する。  ●　管理人のおじさんの働き振りを、「わたし」はどのように感じているだろうか。  ○　とても60歳を過ぎているとは思えない。  　○　シャキシャキした行動で手際がよい。  ○　親切でお客さん思い。  ●　今から挙げる事柄は、「責任を果たす」と言えるか、言えないかを判断してみよう。  （１）頼まれた仕事を行うこと。  （２）生徒会の一員として、あいさつ運動を行う。  　・  ○　ちゃんと言われたことやっているか  ら、責任を果たしている。  　○　「管理人のおじさん」は、確かに責  任を果たしているけど、お客さんへの  配慮があると思う。 | 全体  全体  全体  ↓  ペア | ・「管理人のおじさん」の人柄が読み取れる場面に限定して語る。  ・生徒は起立し、意見を発表できる人から着席するよう指示する。  ・出た意見は分かりやすいように記号を付ける。  ・他の管理人のおじさんの働きぶりに触れながら発問し、責任について考える。  ・二つの事柄について考え終わったら、「管理人のおじさん」の働き振りに目を向けるよう指示する。 |
| 展  開  の  後  段  (10分) | ４　発問をし、出た意見について話し合う。  ◎　どうして管理人のおじさんは、苦言や罵声にも耐えながら、頭を下げ続けたのだろうか。  ○　仕事に責任を感じながらやっているから。  ○　自分ができる精一杯のことだから。  ○　次回もお客さんに来てもらうための誠意を示しているから。 | 全体  ↓  個  ↓  班 | ・前の発問と比較するよう指示する。  ・自分だけでの視点ではなく、お客さんや一緒に生活する人の立場からも考えるよう促す。  【評】級友の意見を聞いて、個々の役割に対する思いを感じることができたか。 |
| 終  末  (10分) | ５　教師の説話を聴く。  ６　今日の授業で学んだことや、今後の取り組み姿勢についてまとめる。 | 全体  個 | ・物語の続きを話し、実際に働く人の話をする。  【評】自己の役割と責任を自覚し、誠実に係活動に取り組もうとする気持ちを高めることができたか。 |